



# 子育てを頑張るママ・パパのサポートをしてみませんか？

問合せ  
こども支援課  
ファミリー・サポート・センター  
☎048-424-8277

## ファミリー・サポート・センターとは

ファミリー・サポート・センターは、地域で子育てを支え合う有償の相互援助活動です。会員登録をすることで、子育てに困ったときに「手伝ってほしい」とお願いできます。会員同士で互いに気持ちよく助け合えることを目指し、共に協力してくださる協力会員を募集しています。

援助を受けたい



利用会員  
1,275名

援助をしたい



協力会員  
321名

どちらも希望



両方会員  
112名

登録人数  
合計 1,708名  
※令和4年11月2日現在

2021年度

こんな活動をしています！

## 活動内容&活動の多い時間帯TOP5

- 1 習い事の送迎 ..... 午後4時以降
- 2 保育園・幼稚園の迎え ..... 午後6時以降
- 3 保育園・幼稚園の送り ..... 午前8時～9時
- 4 保護者の病気・通院時の預かり ... 昼間
- 5 児童の朝の送り ..... 午前7時30分～8時  
(通学班・学童など)

ファミリー・サポート・センターの会員には、3つの種類があります。20代から80代までの幅広い世代の方が登録し、活躍しています。

- \* 協力会員・両方会員への登録には、講習会の受講が必要です
- \* 1時間あたり700～900円の報酬があります
- \* 援助開始前には、援助を仲介・調整するアドバイザー同席のもと、必ず打合せを行うので安心です

## 援助活動のようす

月に1～2回、土曜日のお預かり  
子どもと有意義な時間を過ごせるように工夫しています。



▲外で遊ぶことも



▲一緒に杏仁豆腐づくり



▲保育園へのお迎え



▲一緒に楽しく夕飯

週に1～2回、保育園のお迎えと帰宅後のお預かり  
お腹を空かせた子どものために、お迎え前に夕飯を用意。  
食後すぐに遊び始める子どもの元気な様子に、自分もパワーをもらっています。

## 協力会員さんの声

協力会員になろうと思ったきっかけは、子育ても一段落し、空いた時間を利用して何かできないかな...と思ったことからでした。センター主催の講習会では、子育てしていた時代を懐かしく思い出し、AEDの使用方法なども学べてとても勉強になりました。



40代 3児のママ

援助活動をスタートしてもう半年が過ぎます。お姉ちゃんの手まねのお喋り、無口な弟くんの成長と共に、二人の力関係も変わってきました。我が子のときには気づかなかった成長を客観的に見ることができ、楽しみです☆



60代 パート

待ちに待った初めての依頼を受けたとき、ファミリー・サポート・センターの一員になれるんだ!!という嬉しさでいっぱいでした。自分の子育てや孫とのかわり方とは違った立場で接しながら、楽しい時間を過ごしています。



60代 主婦

利用会員が求めるサポートはそれぞれ違いますが、どんな場合も保護者の負担が軽減し心も軽くなることで、子育てがより一層明るく楽しいものになっていくのだと思います。微力ながら、少しでもその力になれば嬉しく思います。



30代 1児のママ

## アドバイザーからひとこと

ひと昔前のような近所づきあいが薄れてきたことで、子育ての悩みを抱えながらも相談できずにいるママ・パパが増えています。また、長引くコロナの影響から子育ての負担が家庭に偏り、不安やストレスのしわ寄せが子どもに及ぶことも少なくありません。子育てをする皆さんに心と体のリフレッシュを提供するために、ファミリー・サポート・センターならではの子育て支援に参加してみませんか。もっと気軽に、そして身近に感じられるサポートの場として、地域の皆さまの「寄り添いの心」をお待ちしております。



会員登録の方法、利用料金(報酬)などは、市ホームページをご覧ください。

◀詳細はこちら

子ども好きな方  
支援して下さる方  
大歓迎です！



▲講習会の様子

## 2月の講習会

日時	内容
1日(火) 午前9時30分～午後0時30分	援助活動について
2日(水) 午後1時～3時	子どもの健康と事故防止
7日(火) 午前9時30分～11時30分	幼児安全法
8日(水) 午後1時～3時	保育の心
9日(木) 午前9時30分～11時30分	子どもの栄養と食生活

\* 専門講師から、子育て事情など援助活動に必要な知識を学びます  
\* 場所は全て市役所 \* 定員あり、要電話申込み(保育あり)